



第3回『北部の日』は高島で！

～『豊かな食』を通じて、北部で見る・聞く・考える～

高島市は、琵琶湖に注ぐ3分の1以上の水源や豊かな自然を有し、米、野菜、果物などの農作物を始め、畜産や琵琶湖でとれる湖魚など、豊富な農水産物に恵まれています。

また、年間通じて湿度が高く、冬は雪深いため保存食が必要であったことから、今日まで日本酒、味噌、醤油、酢、湖魚の加工など多様な発酵食品が生まれ、食文化として育まれてきました。

今回の北部の日では、地域の気候風土に生まれ、人々の生活に根差している『豊かな食』を切り口に北部振興について考えます。

第3回「北部の日」活動期間

令和4年11月13日(日)から14日(月)まで

第3回「北部の日」の主な現地の活動

※ 天候等により、日程に変更が生じる場合があります。

※ 現地での活動の詳細は、担当までお問い合わせください。

(1) 発酵を通じた地域振興の取組視察・意見交換

畑地域の伝統発酵料理「畑漬け」や棚田米米麴を使った味噌づくり体験など地域に根差した発酵食文化体験等を提供する農家民宿の視察や、発酵食品の生産・販売事業者との意見交換を通して、健康志向の高まりやインバウンドの再開など、アフターコロナを見据えた今後の展開について考えます。

① 発酵食文化体験等を提供する農家民宿の視察

日時：11月13日(日)13:30～14:25

場所：棚田ハウス(高島市畑487-1)

② 発酵食品の生産・販売事業者との意見交換

日時：11月13日(日)14:25～15:30

場所：棚田ハウス(高島市畑487-1)

(2) 有機農業の取組視察・農作業体験

日時:11月14日(月) 9:30~10:15 / 場所:みのり農園ほ場(高島市安曇川町田中 4964)
内容:化学合成農薬や化学合成肥料を使用しない農業の生産現場の視察や、野菜の収穫などの農作業を行います。

(3) 高島で活躍される農業者との意見交換【第80回こんにちは!三日月です】

日時:11月14日(月) 10:15~11:45 / 場所:sato kitchen(高島市安曇川町中野 786)
内容:高島地域で活躍されている農業の担い手との意見交換を通じて、地域農業の課題や可能性、農業を通じた地域振興について意見を交わします。
※ 別途詳細の資料提供があります。

(4) 富有柿生産農家視察・意見交換

日時:11月14日(月) 13:20~14:20

場所:山口農園ほ場他(高島市今津町深清水)※ 場所の詳細は別途担当まで問い合わせください。

内容:今津町深清水地域は、百瀬川の扇状地であり、水はけがよく、約100年前から柿づくりが始まり、県内一の柿の生産地となっています。収穫最盛期を迎える富有柿生産農家を視察し収穫作業を行うとともに、地域の取組などについて意見を交わします。

- ◆ なお、収穫した富有柿については、放課後児童クラブの子どもたちにお届けし、一緒に試食することを通じて、地域の特産品の美味しさや魅力の共有を図ります。

日時:11月14日(月)14:30~15:30

訪問先:第2学童2すてっぷ(高島市今津町日置前 149-1)

職員の「北部の日」の活動

過去に知事が短期移住で訪問、意見交換を行った地域や団体を職員が改めて訪問し、当時の状況や取り組まれていたことがどのように変化・変容しているかを見聞きすることを通じて、今後の北部地域の振興施策として見出す可能性を探ります。

- ◆ 11月14日(月) 職員の訪問先については、調整中です。調整が整い次第、別途資料提供を行います。

(参考) 「北部の日」

「北部のことを、北部で見る・聞く・考える」をテーマに、毎月一回『北部の日』を設定し、北部地域で公務に取り組みます。現場を訪れ、地域で頑張る皆さんとの意見交換等を通じて、北部の魅力や可能性を探り、北部だからできる、北部でしかできない振興施策を考えます。

北部の日(予定):第4回(R4/12/23[長浜北部])、第5回(R5/1/17[高島])

※ 第4回以降の詳細は、改めて資料提供します。